

第56回 中国四国学生水泳選手権大会 要項

〈 大会コード 5121403 〉

標記大会につきまして、現時点（2021年5月20日）では**開催の方向**です。まずは、参加の有無を確認するため、希望チームは5月28日までに申込をしてください。エントリーを確認後、感染状況等を考慮し、開催可否、実施日程、実施方法について検討の上、6月4日までに参加校にお知らせします。

また、本大会は、公益財団法人日本水泳連盟のガイドラインに基づき実施します。本要項をはじめ、主催者からの注意事項を確認、理解した上で申込を行ってください。

1. 主催 (公財)日本水泳連盟学生委員会 中国四国支部
2. 共催 (一財)鳥取県水泳連盟
3. 主管 鳥取大学水泳部
4. 期日 2021年6月19日(土)・20日(日) ※開始時間はエントリー後に決定する。
5. 場所 鳥取県宮東山水泳場(50m×9レーン)
(住所 〒683-0031 鳥取県米子市東山町9番地)
6. 競技方法
 - (1) 男女別個人選手権とする。
 - (2) 予選はタイムレースとする。ただし、男子1500m自由形、女子800m自由形はタイム決勝とし、以下の制限タイムを設け、その時間を経過した時点で退水させる。
男子1500m自由形は1400mターン時に22分00秒、女子800m自由形は700mターン時に11分30秒とする。
また、リレー競技についてもタイム決勝とする。
 - (3) 決勝出場者はレーン数と同数とする。
ただし、棄権者が出た場合は、次点上位者より順次出場権を与える。
 - (4) その他、(公財)日本水泳連盟競技規則による。
7. 申込規定
 - (1) 資格 (公財)日本水泳連盟学生委員会中国四国支部 加盟校登録選手
 - (2) 制限 1人3種目以内(リレー競技は除く)
※リレー競技は1校1種目につき1チーム以内(チーム編成は同一大学の選手に限る)
 - (3) エントリーにあたっての注意点
 - ・ 所属学校が許可しない場合は、大会への参加を認めない。エントリー時点で、所属学校への確認・了承をとっておくこと。また、競技者個人に出場の意思がない場合は参加を強制しないこと。
 - ・ 大会実施方法等は、新型コロナウイルス感染状況や参加人数を踏まえて変更となる場合がある。(オープンレースについては、今年度は実施しない)
 - (4) 申込方法
エントリーは、Web-SWMSYSを利用して行う。
Webにてエントリー情報を入力の上、以下の書類をメールで提出すること。
【提出書類】
 - ①参加団体同意書・・・メールで画像・スキャナ等を提出のうえ、大会当日原本を持参すること。**提出が締切日に間に合わない場合は、支部事務局まで相談すること。**
 - ②申込総括表(別紙1)・・・当日同行スタッフを漏れなく記載すること
 - ③Webスミス エントリーダウンロードデータシート**【提出先】** info(アットマーク)swim-chushi.jp
 - ★入力した内容がそのままエントリーとなり、申込後の変更はできない。
 - ★リレーのみに出場する選手も必ずWebでエントリー登録すること。Web登録していない選手は、リレーに参加できない。個人種目に出場しない選手は、「リレーのみ」にチェックを入れて登録していなければリレーに出場できないので特に注意し、出場可能性がある選手は全員登録しておくこと。
 - ★提出書類とWeb入力内容に相違があった場合は、Webを優先する。

(5) 参加料 個人：1人1種目につき1,500円 リレー：1種目につき3,000円

★支払方法は、エントリー締切後、参加校に別途指示する。

(6) 締切日 2021年5月28日(金) 17時 メール必着

8. 競技種目

	男子					女子				
自由形	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
平泳ぎ		100	200				100	200		
バタフライ		100	200				100	200		
背泳ぎ		100	200				100	200		
個人メドレー			200	400				200	400	
フリーリレー				4×100	4×200			4×50	4×100	(4×200※)
メドレーリレー				4×100				4×100		

※日本学生選手権水泳競技大会の実施種目への対応として、男子4×200mフリーリレーにおいて女子の参加を認める。
ただし、参加はオープン参加とし、順位は付与しない。

Webエントリーにて「〇〇大学女子OP」としてエントリー登録すること。

9. 競技順序

第1日目(19日)					第2日目(20日)				
1	女子	50m	自由形	予選	29	女子	400m	自由形	予選
2	男子	50m	自由形	予選	30	男子	400m	自由形	予選
3	女子	400m	個人メドレー	予選	31	女子	200m	個人メドレー	予選
4	男子	400m	個人メドレー	予選	32	男子	200m	個人メドレー	予選
5	女子	200m	バタフライ	予選	33	女子	100m	バタフライ	予選
6	男子	200m	バタフライ	予選	34	男子	100m	バタフライ	予選
7	女子	200m	自由形	予選	35	女子	100m	自由形	予選
8	男子	200m	自由形	予選	36	男子	100m	自由形	予選
9	女子	200m	背泳ぎ	予選	37	女子	100m	背泳ぎ	予選
10	男子	200m	背泳ぎ	予選	38	男子	100m	背泳ぎ	予選
11	女子	200m	平泳ぎ	予選	39	女子	100m	平泳ぎ	予選
12	男子	200m	平泳ぎ	予選	40	男子	100m	平泳ぎ	予選
<休憩>					<休憩>				
13	女子	50m	自由形	決勝	41	女子	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝
14	男子	50m	自由形	決勝	42	男子	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝
15	女子	400m	個人メドレー	決勝	43	女子	400m	自由形	決勝
16	男子	400m	個人メドレー	決勝	44	男子	400m	自由形	決勝
17	女子	800m	自由形	タイム決勝	45	女子	200m	個人メドレー	決勝
18	男子	1500m	自由形	タイム決勝	46	男子	200m	個人メドレー	決勝
19	女子	200m	バタフライ	決勝	47	女子	100m	バタフライ	決勝
20	男子	200m	バタフライ	決勝	48	男子	100m	バタフライ	決勝
21	女子	200m	自由形	決勝	49	女子	100m	自由形	決勝
22	男子	200m	自由形	決勝	50	男子	100m	自由形	決勝
23	女子	200m	背泳ぎ	決勝	51	女子	100m	背泳ぎ	決勝
24	男子	200m	背泳ぎ	決勝	52	男子	100m	背泳ぎ	決勝
25	女子	200m	平泳ぎ	決勝	53	女子	100m	平泳ぎ	決勝
26	男子	200m	平泳ぎ	決勝	54	男子	100m	平泳ぎ	決勝
27	女子	4×50m	フリーリレー	タイム決勝	55	女子	4×100m	フリーリレー	タイム決勝
28	男子	4×100m	フリーリレー	タイム決勝	56	男子	4×200m	フリーリレー	タイム決勝

1 0. 表彰 ※表彰式は行わない。

個人及びリレー競技の第3位まで表彰する。

1 1. 新型コロナウイルス感染拡大防止のための注意事項

大会参加に際し、すべての注意事項を確認し、了承したうえで参加すること。

本大会は、日本水泳連盟「水泳競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を遵守し、実施する。以下に記載する事項については、本要項作成時点での内容であり、今後の感染状況の変化によっては、変更となる場合がある。また、追加の制限等、詳細については、二次要項で案内する。

(1) 大会の実施について

大会の実施については、開催に向けて準備を進めていくが、今後の感染状況によっては、直前で開催を断念せざるを得ない可能性、大会期間中に打ち切る可能性があることを了承のうえ、申込みを行うこと。

- ・ 中止や打ち切りとなった場合、各校からの参加料については必要経費を精算後、残金がある場合に限り、各校に按分して返金する。
- ・ 中止や打ち切りとなった場合でも、宿泊や交通、弁当の取消料等、発生する各種費用は主催者では負担しない。
- ・ 大会期間中、関係者に感染者が発生した場合は、その時点で大会を打ち切る。
- ・ 国や自治体、競技会主催者、施設管理者が定める措置や指示に従えない場合、当該者およびその者が所属する学校の出場を許可しない場合がある。関係者全員が決まりを守り、感染拡大防止に取り組むよう徹底すること。

(2) 入館について（基本事項）

入館前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。

- ・ 平熱を超える発熱
- ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
- ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
- ・ 臭覚や味覚の異常
- ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の監察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

(3) 入館に関する制限

上記(2)の基本事項のほか、館内の人数を調整するため、各種制限を実施する。

- ・ マスクの無い者の入館は認めない。
- ・ 「参加同意書」「健康チェック表」が提出できない者の入館は認めない。また、来場者は、大会2週間前からの行動歴の記録を取らなければならない。様式については、参加校に別途指示する。なお、来場者をはじめ、加盟校所属学生は、常日頃から体調管理を行い、体温等を記録し、いつでも提出できるようにしておくこと。
- ・ **無観客とする。出場選手および事前申請のあったスタッフ以外は来場できない。**
- ・ 参加人数が多かった場合、朝の開門及び練習については、時差入場および時間指定での練習を実施する。
- ・ レース終了後は、速やかに退館すること。

(4) 会場内での制限

会場内においても、各種制限を実施する。順守すべき事項については、日本水泳連盟のガイドライン【選手・監督・コーチが順守すべき事項】を確認すること。

- ・ 会場内での応援は禁止とする。
- ・ 会場内にゴミ箱は設置しない。ゴミの管理は各自行うこと。
- ・ パドル、ブイ、チューブ等、練習道具の使用は禁止とする。
- ・ トレーナーズベッドの設置およびトレーナー活動は許可しない。
- ・ 特定の控え所は設置しない。すべての箇所において場所取りは禁止とし、一時的な使用のみ許可する。

(5) その他

- ・ 大会期間中および終了後において、懇親会等の食事を伴う会合は禁止とする。
- ・ 移動や宿泊に際しても感染症防止対策を徹底すること。
- ・ 退場後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発生した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

12. 補足

- (1) エントリーの変更はできない。今年度は、棄権料は徴収しない。
- (2) 前日アップ 行わない。
- (3) 主将会議 6月18日(金) 16:30～(オンライン予定)
- (4) マネージャー会議 行わない。(必要事項は通告等で案内する)
- (5) 今後、本大会に関する追加連絡等があった場合は、メールまたは中四国支部のホームページに掲載するので、参加校は定期的に確認すること。(http://www.swim-chushi.jp/)
- (6) オープンレース
今年度は実施しない。
- (7) 駐車場について
公園全体の駐車場はあるが、大型バス等の駐車場はありません。駐車場の確保は各大学で行うこと。
- (8) お弁当について
今年度は、大会側での手配は行わない。
- (9) 2019年度大会にて、以下の個人種目の優勝者は優勝杯を必ず持参すること。
女子100m背泳ぎ・立川杯(日本水泳連盟学生委員会中国四国支部顧問) 井上 歩美(川崎医療福祉大学)
男子100m平泳ぎ・田口杯(広島修道大学OB) 早崎 翔紀(岡山大学)
- (10) 水着について【水着に記載する所属表示は一箇所まで50cm²以内】
 - ①FINAの公認した水着を着用すること。
※規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。
 - ②着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止する。
 - ③水着へのテーピングおよび2次加工は禁止する。
※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。
- (11) 競技役員について
競技役員資格を取得された学生競技役員の方は、ぜひ本大会の運営にご協力ください。ご協力いただける場合は、申込総括表(別紙1)に氏名および出場予定種目を記入してください。
 - ・旅費は出ません。日当およびお弁当を用意させていただきます。
 - ・大会出場者でも問題ありません。空いた時間にご協力いただきます。出場予定種目をお知らせください。ただし、役員希望人数や出場種目数によっては、全ての参加希望に応えられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 - ・当日は、印鑑、競技役員手帳、競技役員シャツを必ず持参してください。
- (12) スタンツについて
今年度は実施しない。

エン트리問い合わせ先：(公財)日本水泳連盟学生委員会中国四国支部 事務局 担当：友定 麻紀
TEL 090-8713-1427 info (アットマーク) swim-chushi.jp